

団体名	森もりクラブ		活動年数	19年
			メンバー数	39人
活動紹介・活動内容	活動場所	向原の里特別緑地保全地区・向原南緑地（通称くじらの森）1.1ha 向原北緑地・向原緑地 1.0ha 麻生区向原2丁目4他		
	活動日	定例活動日 第2土曜日9：30～15：00まで（雨天時翌週の日曜日）		
	活動を始めた背景・・・地域住民による行政へのはたらきかけと川崎市の支援により、向原の里保全地区の保全が決定されたことで、2004年4月に発足した団体。今年20年を迎える。			
	1.森の生き物 が元気になる森づくり 森で生育・生息している植物や野鳥、昆虫、哺乳類などの動物がイキイキと生活できる森づくりを行います。 2.森もりクラブ が元気になる森づくり 活気ある活動を持続的に行うことで、会員同士のコミュニケーションや団結を深めることのできる森づくりを行います。 みんなが元気になる森づくり 3.地域 が元気になる森づくり 森を通じて地域全体が元気になる森づくりを行う。また、森の歴史や文化的価値を感じ取り、共に生きる森づくりを行います。 4.子ども が元気になる森づくり くじらの森を次の世代へとつないでいくために、現在の子どもたちが興味を持って活動できる森づくりを行います。			
	・年1回の総会で年間計画を策定し各班を中心にメンバー全員で活動する。 ・管理活動班→緑地の管理計画とその実施 ・植生管理班→管理活動計画の提案・調査分析・植物観察 ・ネットワーク班（情報収集と発信）→地域や他の団体との交流・里山歩き・勉強会 森もりフェスタ・金程小学校総合学習・金小フェスティバル ・森もり便り年4回の発行 *ナラ枯れによるクヌギ、コナラの大木の伐木。椎茸のほだぎなどへの活用 *アカマツ林の再生への見守り、キンランなどの希少植物の保護 *クヌギ、コナラの種子の発芽の試み *定期的な下草刈りの実施と植生の多様性の推進 *竹林の管理と利用→セタの笹、金小フェスタなどへの利用 *コロナ禍で中止していたイベントの実施→森もりフェスタ・金程小学校総合学習・金小フェスティバル・タケノコ掘り・セタの笹の地域住民への配布 *森もり便りの発行→春夏号、秋号、冬号 *植物観察会 ・ナラ枯れ対策と木の伐木、伐木した木の利用 ・住宅地と共存できる生物多様性豊かな雑木林の再生と維持 ・管理活動だけではなく、様々な活動に参加可能なメンバーの確保			
課題				

2023年度の活動

* 森もりフェスタ(11月)

* 早春の植物調査(4月)



シュロの皮のミニほうき



森の材料で作るリース



森内のクイズに挑戦!



* 向原北緑地でタケノコの収穫(4月)



* 森の広場で薪割り



* 金程小学校総合学習(11月、1月)



* コナラの種子の植え込み(10月)

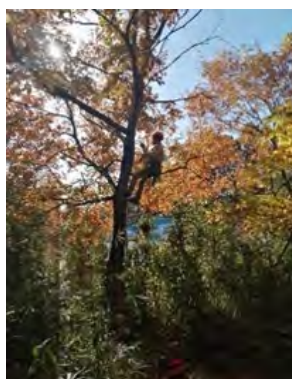


* アカマツに耳をあててみる!



* コナラの伐木(12月)

ツリークライミング



チェーンソーで切り込む



ほだきに!



赤い葉はクラフト



参加上の案内	・体験参加募集中(道具などは用意します) ・チェーンソーによる大木の伐木に興味のある方 ・会員募集中です(会費1000円) 作業日にお声をかけてくださるか、下記へご連絡ください。
代表者	名前 海野 芳彦 電話 080-5452-1180 E-mail prs_yoshihiko@hotmail.co.jp
連絡先	名前 宇野 順子 電話 080-1049-8715 E-mail unouno831@yahoo.co.jp FAX 044-954-5303

団体名	柿生の里クラブ		活動年数	14 年
			メンバー数	31 人
活動紹介	活動場所	柿生の里特別緑地保全地区（上麻生 7 丁目 6 番、7 番）		
	活動日	定例活動日 第 2 日曜日・第 4 水曜日 9：30 集合～12：00 頃 お互いに連絡を取り合い随意、随時の活動も多い		
【案内】	柿生駅から徒歩 10 分、浄慶寺隣接の面積 19,000㎡の緑地です。			
【動機】	2009 年「柿生の里特別緑地保全地区」が都市計画決定され「おっ越し山ふれあいの森」から連続した多摩丘陵の尾根筋のコアとなる場所が残され、「柿生の里散歩道」上の貴重な場所となりました。2010 年3月ここを「未来へ手渡す豊かな多摩丘陵」として保全していこう！と「柿生の里クラブ」が誕生しました。			
【内容】	『地域の自然・歴史・文化を活かした昔ながらの里山の再生』を目指しています。 《 昔ながらの植生、谷戸地形を大切にしながら、土地の記憶を紐解く 》 その昔ここが大きな農家(屋号:大谷オオヤト)の屋敷だった頃の佇まいを今に伝える風景と、次の所有者の植林木や庭の樹々を調査し、この緑地が歩んできた土地の記憶を紐解き、公共緑地としてどのような作業が適切なのか、次世代にどうつないでいくかを見極めて行きたい。 《 動植物の復活と多様性を目指した作業 - 生態系の保全と育み 》 柿生の街中の自然ですが、野鳥、昆虫、植物など生き物が賑わっています。動植物の記録を取りながら ・アズマネザサ、クマザサなどの下草刈り ・モウソウチクの除伐、間伐 ・樹木の間伐 ・外来雑草の除去 ・落葉で腐葉土作り ・湿性地の保全 ・植物の名札付けと保護 ・庭園木の保全 池(人工)の保全などを行っています。 《 体験学習・環境学習の場として — 次世代への継承 》 里山フォーラム in 麻生と協働で「あさお里山こどもクラブ」、「里地里山ナチュラリスト養成講座」を開催しています。「あさお里山こどもクラブ」の体験学習用畑では資源循環の一貫として腐葉土や灰を入れ込みながら山から畑への土づくりをしつつ、「大麦・小麦」、「万福寺人参」、「サツマイモ」などを栽培。 《 定例活動日などには、緑地の見学・自然観察を歓迎しています 》 ・川崎市環境功労者賞 ・「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰			
2023 年度のトピックス	＊ 水の確保（散水栓設置）が実現し、広場まで上げて来て水道として利用開始！ ＊ ヤマユリの丘など貴重種の保全作業を継続。 ＊ No.9 の土留めに取り組みました。 ＊ 若い方々の会員が増えました！ 小学生も 2 名参加です。 ＊ 柿生小学校 5 年生が四季を通して自然体験学習をしました。 ＊ 柿生小 150 周年記念 Facebook に年間を通して掲載されました。 ＊ 会の公式 facebook を立ち上げました。 ＊ 道路公園センターに要望し、ナラ枯れ・危険木伐採（公道沿い、広場上）を進めました。			
課題	■ナラ枯れ後の森づくり 森のあり方を検討する。残置木処理を進める。緑地内の大径木の枯死木、危険木の伐採を要望し続け、森の安全度を高めたい。 ■柿生の里をコアに緑の小舟のような公共緑地帯を歴史環境保全地区として皆で考え実践していくためのグランドデザイン会議の創出 緑化フェアを機に立ち上げてはと考えます。			

< 緑地を植生のゾーンで把握し作業計画 >

【柿生の里クラブ 活動の様子】

柿生の里特別緑地保全地区 ゾーニング図 (No.1~No.13)



【柿生小 5 年 総合学習-柿生の自然体験学習】
掘り上げた筍を掲げる 落ち葉の腐葉土づくり



【あさお里山こどもクラブ】
前日の遊ぼうパン竹消毒 孟宗竹でのこぎり体験



【柿生こども文化センター】 やじろべえで遊ぶ



草を刈る-竹を切る-木を伐る-庭木も剪定する



↑ 散水栓から水道蛇口へ
↓ 土留め作業中



畑の土づくり 機械の手入れ必須
ニリンソウ群落地のクロクモ伐採後



参加上の案内	■体験ボランティア募集中 (道具などは用意してます) ■寄付などを受付中	
	■会員募集中 (年会費 1,000 円) 作業日にお声かけくださるか、下記へご連絡ください。	
代表者	石井よし子 TEL 070-6426-6123	E-mail ishiyoshiko.works@gmail.com
副代表	雛倉 正人 TEL 090-1215-0979	E-mail GZL12435@nifty.com
副代表	高橋 靖 TEL 090-4398-5513	E-mail otmariners@gmail.com

団体名	まちはミュージアムー遊歩道ファンクラブ (管理運営協議会 おっ越し山クラブ)		活動年数	25.5 年
			メンバー数	10 人
背景	活動場所	おっ越し山とその周辺および (柿生の里特別緑地保全地区)		
	活動日	定例活動 第 1 水曜日、第 3 水曜日 (第 2 日曜日、第 4 水曜日) ほか随時		
	「おっ越し山ふれあいの森」は、1995(平成 7)年に自然環境保全地域に指定され、「柿生の里の散歩道」の丘陵への入口となった。 1. 麻生区初の遊歩道「柿生の里の散歩道」の自然と歴史を次世代に繋ぎたい。 2. 都市開発が進み地形の改変が顕著になり、多摩丘陵としての暮らしの原風景が消えて行く中で、「おっ越し山ふれあいの森」がご寄付で残されたことに感謝したい。 3. 地域に残されたおっ越し山であったが、アズマネザサとヒサカキに覆われ暗い森になっていて、子どもたちにも親しまれていない状況を何とかしたい。 4. 麻生地域セミナー 1990-1997(街かど探偵団～まちはミュージアム)で横浜市の舞岡公園での市民の関わり、多摩市の桜ヶ丘公園雑木林ファンクラブの活動などを現地で学び、また「麻生区で子どもが遊べる公園を考える会」の長年の活動を経ている。 5. 川崎市という公共の土地に将来にわたり身の丈で責任が持てる所を考えたい。 などの思いが、仲間の賛同と協働を得て 1998(平成 10)年 9 月活動開始。			
活動内容	2001(平成 13)年 3 月に策定された「おっ越し山の森づくり保全管理計画書」に基づき活動を継続。【■もともとあった里山に近づく ■緑のネットワーク ■循環利用 ■歴史性を再現する】おっ越し山でご縁を繋いだ方の民有地が柿生の里特別緑地保全地区となる。 森づくり ヒサカキの間伐、アズマネザサの草刈りを今もなお継続している。 場づくり 小さな広場が 4 か所あるが、ベンチのなかった 2 ヶ所に柿生の里の孟宗竹でベンチを作ったところ、みんながホッと休憩する場所となった。人の手が入っているという安心感も醸成されたようで、ごみが減少し、いたずらも減った。そして私たちには通りすぎりではない「まちの当事者」としての意識が高まった。 花壇づくり 入口部分は草木も生えない瓦礫埋め立て場所であった。瓦礫を撤去し落葉の堆肥を入れながら土を作り、野の花壇にした所、道行く人との会話が弾む。カラムシ、ジュズダマも保全し環境学習に役立てている。 自然の復活 適度なお世話をすると自然からの贈り物があることを体験し作業継続の力となる。自生のヤマユリが多く復活しキンラン、ギンラン、キバナアキギリ、シュンラン、オカトラノオ、ヤマホトトギスなどを楽しむ。 活動資金を得たことで 2001 年都市緑化基金に応募し「第 1 回花王みんなの森づくり活動助成団体」に選定された。里山活動をしていくための道具や倉庫の購入が出来、看板を作って地域への広報が可能になった。また里山フォーラム in 麻生を立上げてみようという力になり、麻生市民館に提案し現在に至っている。 励みとなった賞 ・川崎市環境功労者賞 ・麻生区花と緑のコンクール奨励賞 ・神奈川県自然保護功労者賞(2011 年) ・みどりの愛護功労者国土交通大臣賞(2014 年)			
2023 年度のトピックス	・ 柿生小学校 5 年生の自然体験学習が行われました。 ・ 近くの保育園の子どもたちの散歩や遊び場となっています。 ・ 若い方の参加がありました。 ・ ナラ枯れ伐採木などでベンチ製作。土留め補修、腐葉土置場修理、雨水タンク設置。			

市街化区域に残された「緑の小舟」 柿生の歴史環境保全地域ともいえる場所



何もなかった場所にベンチ、腐葉土置場、倉庫、納屋が並ぶ小さな広場に。アズマネザサに覆われていた斜面には山野草が復活。手作り看板、野の花壇でホッと一息。



至 麻生不動院

至 月読神社

上麻生仲村
特別緑地保全地区

上麻生第六天緑地

王禅寺源内谷
南公園

柿生の里特別緑地保全地区

王禅寺源内谷緑地

浄慶寺緑の保全地域

浄慶寺

上麻生仲村東
特別緑地保全地区

柿生の里散歩道
-尾根道-

おっ越し山ふれあいの森

柿生
トンネル跡

東林寺

柿生中学校

至 柿生駅

柿生小 5 年生が自然観察や
落葉掃きを体験しました。



課題

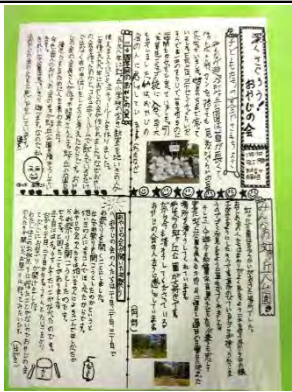
- ・地域へ働きかけて、老若男女がホッとできる場として繋ぐための人材を募集する。
- ・実生を育て、雑木林の復活を目指す。
- ・山野草を絶やさず、増やすことに努める。
- ・踏査の記録 歩いて・見て・考え、まちづくり・地域づくりを学んだ積年の踏査の記録

参加上の案内

■会員募集 ■体験ボランティア募集 ■寄付歓迎
作業日にお声かけくださるか、下記へご連絡ください。

代表者 チーム

石井よし子 TEL 070-6426-6123 E-mail ishiyoshiko.works@gmail.com
瀧孔一郎 TEL 090-9235-1214 上條正雄 TEL & FAX 044-989-8751
石井信 高部由美子 清水眞子 宮河悦子 植田聡子 井上香織

団体名	虹ヶ丘おやじの会		活動年数	24年
			メンバー数	17名
活動紹介	活動場所	虹ヶ丘公園		
	活動日	毎月第2週、第4週（日曜日）		
	活動を始めた背景 1998年に虹ヶ丘コミュニティルームを開設し地域の男性達が「飲み会」を機会に「地域にできる事を」と翌年公園の清掃活動を始め、街路樹、花壇作りや手入れなど始めた。 活動内容 今年度も、例年通り地域安全、安心をテーマ掲げ公園内の低木剪定、草刈り、高木の伐採等、活動をしています。 その他、例年地域自治会行事（餅つき、夏祭り、琴平神社の祭り）もコロナ影響中止となっております。 令和6年度は、地域行事が開催される事を願っております。			
2023年度のトピックス	令和5年度、校内研究指導として、虹ヶ丘小学校4年生が「キャリアあり方生き方教育」において、地域やそこに住む人の暮らしを良くするために活動している方々の存在を知り、自分たちにもできることがあると気付き、社会の一員としての思いをもって活動するための気持ちを育むと称して、おやじの会と、取り組み学習をしました。まとめとして、新聞を発行してくれました。コミュニティルーム内に掲示してあります。ホームページにリンクしてあります。			
課題	虹ヶ丘公園内の桜が、ほぼ老木状態で枯れ枝が多くなりました。 事故防止の為、事前に枯れ枝の伐採等しております。 できる事なら、少しずつ桜の植え替えが出来るよう行政に、お願いしたいです。 会員からのお願いです。（毎年お願い事項です。）			
参加上の案内	おやじの会も創立24年経過しました。高齢者が中心です。昨年発行しておりますマンスリーレポートを見ていただき、3名（1名女性）の若者が入会して活躍しています。まだまだ、会員を増やしたいところです。皆さんの入会を待っております。興味のある方は下記へご連絡ください。 ホームページをぜひご覧ください https://nijigaoka-oyaji.jimdoofree.com/			
代表者	名前 佐々木 昭男	住所 麻生区虹ヶ丘3-1-406		
	電話 987-0894	E-mail : sasagcy@nifty.com		
連絡先	名前 児玉 俊臣	住所 麻生区虹ヶ丘1-3-1		
	電話 986-9115	E-mail : njoyaji@jcom.home.ne.jp		

虹ヶ丘おやじの会マンスリーレポート

2023年 10月号 NO.37



2023年10月10日発行 発行人 佐々木昭男（3丁目） 編集人 横山 徹（1丁目）

ようやく秋が来ました！

記録的な暑い夏がやっと過ぎ、ようやく秋の気配がするようになりました。みなさまにおかれましては、記録的な暑さを、無事乗り越えられて、ご健勝のことと思います。やっとこれからのぎやすい季節になりました。この秋を存分に楽しみましょう。なお10月から、おかげさまで、またおひとり会員が増える予定です。ご本人のご紹介は次号で掲載いたします。

8月の活動報告

8月5日(土)

4年ぶりに、虹ヶ丘2丁目の「虹のふれあい祭」が8月5日(土)に開催。1週間前には、おやじの会のメンバー他14名参加して我々”おやじ”ならではの経験で櫓の組立・設営。前日には、テント3張りを設営。当日はおやじの会中心に、焼き鳥やフランク、綿あめ、ビール他飲料の焼き手・販売に、暑い中奮闘してお祭りに貢献。久しぶりの賑わいでしたが、踊り手が少なくなったのが今後の心配材料です。ともあれこの地域のお祭りが戻ってきて良かったな、の思いをした夏祭りでした。(文責:大平)

櫓組立ての様子
おやじの会
ノウハウ結集！



体験入会のご挨拶

8月27日(日)

定例の活動。「さくら広場」中心にすっかり伸びた草の刈取りを、炎暑の中、十分に休憩を取りながら実施。この日は体験入会として「虹ヶ丘小学校山中紗恵先生と山中裕太君(小3)」が特別参加して作業を手伝ってもらいました。参加13名+2名

街路樹の整備作業



バス通り、伸び放題の草



9月の活動報告

9月10日(日)

虹小バス停から公園入口までの街路樹下の除草作業と、虹ヶ丘公園バス通り側斜面の除草作業を役割分担で実施。連絡事項:①東駐輪場シェア自転車4台設置②公園外周フェンス交換など実施。参加11名



9月13日(水)

おやじの会の4名が虹ヶ丘小学校4年生の特別授業に参加。当会の歴史や公園の清掃活動を通じて社会貢献の実体を紹介。質問を受けながら地域に根ざした活動の重要性を学んでいただきました。当会から4名参加

9月24日(日)

当日は、一斉の町内清掃日。少し涼くなったなか当会は遊具広場全体とその周辺で道路側のり面の除草作業を行いました。参加人員 9名



一斉清掃日、場所によっては合同で整備作業を実施

- おやじの会は、**会員を募集中**です！ お問い合わせは、事務局(児玉 044-986-9115)まで！
- 10月&11月の作業予定は第2・4日曜日です。(雨天は中止)

団体名	花と市民参加の会 “コスモス”		活動年数	29 年
			メンバー数	13 名
活動紹介	活動場所	川崎市麻生区白山 4-6 地先 白山 3 号線 (白山西緑地脇) (むじなが池公園北側の一方通行道路沿い)		
	活動日	定期活動、月 1 回 (第 2 火曜日午後) 自主活動随時		
	400m の一方通行道路で、ケヤキの植え込み、歩道脇緑地を花壇にして草刈り、種まき、水やり 清掃などをして季節ごとの管理をしています。 この道路は元々雑草の生い茂る暗い道で、粗大ごみの不法投棄もあり治安上も不安な場所でした。当団体を結成する 10 年前から 5～6 人の有志で活動していましたが、行政と連携して活動するために 14 年 9 月 花と市民参加の会” コスモス” を結成しました。 400m と長い活動地域なので 4 ブロックに分けグループごとにエリアと担当して活動しています。 現在、年々草花が根付いてきて景観が整ってきたことにより、散歩やジョギングのコースとして写真の撮影スポットとして近隣の方々に親しまれています。			
2023 年度のトピックス	あさお市民活動サポートセンター機関誌「あさおふれんず」8 月号に紹介記事が掲載されました。 例年行っている、ケヤキの落ち葉清掃回収ですが、川崎授産学園さんに回収していただいています。腐葉土にしてもらって花壇に培養土として利用しています。 廃棄されたり不要になった鉢を再利用して寄せ植えの鉢物も作成しています。			
課題	水道がないので、夏の水やりなどが大変苦労しています。 ケヤキの根元の堅い土壌の改良 参加者の固定化、高齢化			
参加上の案内	☒ 会員募集中 ☒ 体験参加者募集中 (受入れ態勢あり) ☒ 寄付金などの受付中 興味のある方は下記へご連絡ください。			
代表者	名前	蔵口淑子	住所	〒215-0014 川崎市麻生区白山 3-1-2-504
	電話	987-5641		
連絡先	名前	川名慶子	住所	〒215-0014 麻生区白山 4-5-1-404
	電話	090-6158-636		

2023 年花と市民参加の会 “コスモス”



4/11

川崎授産学園から
腐葉土搬入作業



6/13

道路公園センター職員との
現地交流 話し合い



10/31

黒土搬入
花苗搬入 植え付け



団体名	吹込クローバーの会		活動年数	13 年			
			メンバー数	15 名			
活動紹介	活動場所	麻生区上麻生 4 丁目 尻手黒川線 吹込交差点花壇と緑地帯 (274 m ²)					
	活動日	毎週土曜日 2時から & 天候により随時メール発信					
	【活動を始めた背景】 吹込花壇は川崎市による「緑の景観づくり推進事業、王禅寺地域のみどりの軸線づくり」として 2004 年度に整備され、2009 年から一部の花壇で生ごみ堆肥による実験栽培を始めました。従来手入れされていたグループが解散しましたので「木こりの会」女子 4 名 が中心となり、2011 年 4 月に「吹込クローバーの会」を結成しました。 【活動内容】 生ごみ堆肥を活用し、無農薬、無化学肥料で管理する安心、安全な花壇づくり   隣接する新築された小田急バス新百合ヶ丘営業所から水道使用ができるようになり、会員一同安心。頑張ります！						
2023 年度のトピックス	コロナ禍でもいつも通りの活動を続けることができ、このような場があることに感謝しています。宿根草を増やし、植替えの量を減らしていますが、それでも植替え時に発生する抜いた花苗をご近所の方や他の花壇グループに再利用してもらうことができ嬉しいです。						
課題	実際の活動は花壇だけでなく敷地内の 200 m²の植栽帯の管理も行っているのでメンバーが増えること。						
参加上の案内	☐ 会員募集中 ☐ 体験参加者募集中（受入れ態勢あり） 興味のある方は下記へご連絡ください。						
代表者	名前 阿部 貴紅子 E-mail 8kikilala-19721@ezweb.ne.jp						
連絡先	同上						



写真：野中浩一、窪田迅郎、石井

施設名	就労継続支援B型事業所 があでん・ららら		活動年数	25 年
			メンバー数	約 30 人
活動紹介	活動場所	下記住所地		
	活動日	があでん・ららら(月～金) 喫茶店「ハーブカフェ ららら」(木・金)		
	活動を始めた背景 があでん・らららは、精神障がいのある方が利用する就労継続支援B型の事業所です。精神障がいのある人が自らの望む暮らしを実現するために、平成8年4月に、市民団体「ASAO健康井戸端会議」が、園芸農家から温室と家屋を借り、多くの地元ボランティアの支援を受けてスタートしました。現在は「社会福祉法人 SKY かわさき」が引継いでいます。 (活動内容) 働きたい、就労したいという利用者それぞれの目的に合わせて、ハーブティー製造、焼き菓子製造、園芸、クラフト製品づくり、喫茶店業を通して仕事の提供や訓練をおこなっております。 また、イベントや喫茶店「ハーブカフェ ららら」を通して地域の人々と触れ合いながら、地域に根差した活動に取り組んでいます。			
2023年度のトピックス	コロナ禍も明け、地域の販売会に参加させていただくことも多く、商品を購入いただいたお客様と直接交流が出来る嬉しい機会となりました。また、麻生区が長寿日本一になったことを記念して、「寿」と「祝」をかたどり、ローズマリーとローズヒップを使用した紅白クッキーを作りました。ハーブの生育もよく、レモングラスがたくさん収穫できたので、レモングラスのクリスマスリースも新商品として製作しました。 また、今年度はWHOの精神保健福祉法制度・政策ユニットの責任者の方をお招きし、東柿生小学校と共同して、利用者の方々とともにがあでん・らららの活動報告をすることが出来ました。			
課題	「があでん・ららら」の活動を通して、精神障がいのある人が自ら望む暮らしを実現するため、人と人がつながりあえるように地域の皆さんと一緒に検討していきたいと考えています。			
参加上の案内	週一回以上定期的にボランティアで参加できる方を大募集。内容はガーデン、畑などの手入れ、植付けなどの作業、販売などを利用者と一緒に行ってください。 ■ 寄付金の受付中 興味のある方は下記へご連絡ください。			
代表者	所長 金森孝之			
連絡先	名前 金森孝之 住所 〒215-0022 川崎市麻生区下麻生3-32-5 電話 (044)989-8323 FAX (044)322-8637 ホームページ https://www.sky1995.com/shop/cafe.html インスタグラム @herbcafe_lalala			





団 体 名	早野聖地公園里山ボランティア		活動年数	24 年
			メンバー数	74 名
活 動 紹 介	活 動 場 所	麻生区早野 早野聖地公園内 炭焼き小屋周辺		
	活 動 日	毎月第1・第3・第5 土曜日、ただし炭焼き期間(12月～1月)は毎週土曜日		
	活動を始めた背景			
	川崎市で里山ボランティア募集を始めた第1号の里山ボランティア団体です。			
	活動方針			
	里山を将来にわたり、保全・管理し、地域振興と早野の文化を継承していき、人と自然との共生を図る。			
	活動内容 （*印＝紹介カードー2に活動写真あり）			
	1.里山再生＝伐って育てる森（里山の若返り）⇒生物多様性の向上を図る。			
	ナラ枯れ対策＝優先順位（落枝・倒木防止による事故防止）をつけて通路側・林地内がほぼ完了、			
	* 下草刈り・篠竹刈り、清掃、* 苗木の育成と植樹・萌芽更新等で里山の若返りを図る。循環利用（炭焼き・キノコ類栽培）湿地帯の管理、動植物の保護、昆虫類の寝床（冬眠）・繁殖地の確保			
	2.炭焼き（伐採材の活用）循環利用⇔SDGs の積極的な参加と炭素の固定化実施			
	* 薪割りの機械化を図る（安全確保と作業の効率化）2 種類導入			
	原木の切り出し～炭焼き（竹炭含む）、炭を利用しての湿地帯水質浄化、苗圃・畑の土壌改良、トイレの消臭剤として利用、ナラ枯れ木伐採＝11 本、 * 「脱炭素行動宣言」認定書受領			
	・毎年炭焼きを実施、年間に炭素(C)を 1000Kg 以上固定化し地球温暖化防止に努めるいます。			
	3.農業体験			
	畑・花壇の手入れ、サツマイモ、ジャガイモ、椎茸・ナメコの栽培、大規模ナノハナ畑＝作成			
	4.地域とのふれあい			
	小学校の支援＝東柿生小・虹ヶ丘小・中原区平間小・横浜市青葉区荏子田小など			
	* 川崎区＝西大島ルーテル保育園、東京農業大学 G A 講座の支援、			
	出展＝* 第 41 回あさお区民まつり、火育・木育フェスティバル＝川崎区東田公園、ネクサスチャレンジパーク（NCP）早野へ各種支援、 里山フォーラム in 麻生 など			
2023 年度の トピックス	東柿生小＝体験学習・卒業植樹、* 虹ヶ丘小＝サツマイモ掘り、			
	* 平間小学校＝出前・里山授業と竹炭提供、荏子田小学校＝土器作り体験の薪の提供、			
	西大島ルーテル保育園＝木育・火育・植樹体験、			
課題	特になし 会員の高齢化に伴い、作業の機械化を進めており活動日を楽しく過ごしています			
参加上の 案内	会員募集中 入会 受付＝活動日に直接現地（炭焼き小屋）にお越し下さい。			
	年 会 費＝1000 円 活動時間＝9；45～15；00 ☒ 会員募集中 ☒ 里山体験・見学など			
検 索	かわかきSDGs ポータル ⇒ 早野聖地公園 / 麻生区 炭焼き 動画			
代表者	小泉 清 電話 044－987－0020 FAX 044－987－0020			
	E - mail shiorikobo@jcom.home.ne.jp			
連 絡 先 事務局	早野聖地公園里山ボランティア 〒215-0016 麻生区早野 732 早野聖地公園霊園事務所			
	電話 044-987-6120 FAX 044-986-0813			

団体名	早野聖地公園里山ボランティア
-----	----------------

活動紹介写真

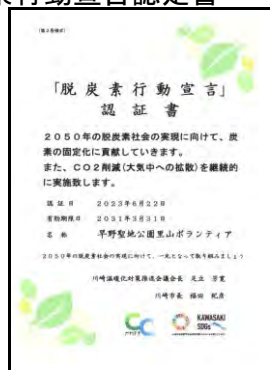
1.里山再生＝伐って育てる森(里山の若返り)⇒生物多様性の向上を図る
ハンノキ林の除草 2023.09.16.



苗圃の除草＝植樹用 2023.05.06.



2.炭焼き(ナラ枯れ材の活用)＝循環利用(今後炭焼きを手順を順次紹介します)
脱炭素行動宣言認定書 2023.06.22.



エンジン式薪割り機の講習会 2023.11.18.



3.農業体験

虹ヶ丘小学校サツマイモ掘り 2023.11.06



西大島ルーテル保育園学習遠足 2023.03.16.



4.地域とのふれあい

第41回あさお区民まつりに出展 2023.10.08.



平間小学校＝里山学習 2023.06.16.

